

同期会から同好会へ 9期生

二大中同窓会報

発行
江東区立
第二大島中学校
同窓会
代表
新保幸男



2009/10/17

9期は昨年春、両国第一ホテルにて同期会を開催しました。40名が出席。楽しいひと時をすごした後、有志メンバーが遊覧船でフジテレビ見学へ出かけました(写真)。そ

のあと、打ち上げは地元大島で行いました。全員によびかける同期会は今回を最後にして、新しく「同好会」として集まる事になりました。(高蝶さん談)

還暦のお祝い 10期生

昨年4月、10期は還暦を迎えた記念に江東区総合区民センターで同期会を開催。二大中を卒業して45年、それぞれの道を歩んできた47名が集うことができました。初めて出席した方も多かったのですが、45年の歳月の壁はまたた

く間になくなり、一次会、二次会と楽しい時間はあつというまに過ぎました。亡くなられた方もいますが、同期会は新しい明日に向かって進んでいきたいと思えます。(名越実)



A〜C組



D〜F組

60周年にむけて

二大中同窓会会長

新保幸男



4期生

会員の皆様におかれましては益々のご健勝で、活躍のこととお慶び申し上げます。

同窓会は、一昨年11月7日、大島区民センターで、二大中創立55周年記念のミニ同窓会を開催しました。当日は、同窓会世話人会の皆様と、倉持校長先生、今井副校長先生はじめ48名の方にご出席いただき、50周年記念同窓会のスライドをみながら、懇親を深めました。

二大中創立60周年(2014年・平成26年)では、生徒たちが50周年記念に埋めたタイムカプセルの発掘を、同窓会で行おうという話になりました。限りなく前進する二大中に皆様の熱き思いをよろしく願っています。



50周年記念で埋められたタイムカプセル

成人式 同窓会

一生の宝に

50期生

平成22年1月11日、二大中50期生は成人を迎えました。久しぶりに会う友人や幼かった中学時代の面影がないほど変わった友人、全く

変わっていない友人など様々だったけど、みんな立派な姿へと成長していました。何回も写真撮影をしたり、お喋りをしたり、なつかしく幸せな時間でした。



夜は貸し切りで同窓会を開きました。みんなでお酒を飲み、景品つきゲームで盛り上がるなど本当に楽しい時間でした。幹事の石田雄基君・南出君・大塚君が計画してくれて、とても忘れられない最高の会になりました。

20歳の節目にふさわしく一生の宝として刻まれたことに感謝です。

またみんなで美味しいお酒を飲む日を楽しみにそれぞれの道に向かって頑張ろう!!

(主)

サプライズゲスト

51期生

平成23年1月10日、毎年成人式が行われるティアラ江東に今年も51期生の私たちが、新成人として集まりました。5年前と見違えるくらい綺麗になった女の子やカッコよくなった男の子が沢山いて、「私たちも大人になったんだな」と改めて感じ



ました(記念写真)。式典では、3年間担任をしてくださった山根清志先生からの祝電も流れ、みんな喜んでいました。

卒業後初めての同窓会には約60人が集まり、お酒を飲んだりしながら色々な事を語り合いました。同窓



会にはサプライズゲストとして山崎徹先生と前橋博美先生が来て下さり、抽選会をしたりして盛り上がりました。今回の同窓会がすごく楽しかったのも、また近いうちに皆で集まりたいなと思いました。

4年後の夏まつりにはタイムカプセルを開けるというイベントもあるので、その時に今回来れなかった友だちに会うことが、今からとても楽しみです。(六戸千春)



同窓生の近況

◆スカイツリーを見学

大島会(4期生)

昨年6月、両国第一ホテルで、同期会を開き、40名弱が集まり、楽しい一日でした。さいごに、話題のスカイツ

リーを見学した後、お茶を飲んで散会しました。今回、改めて名簿を整理して同期会の連絡をしました。

◆卒業40周年に向けて

(18期生)

私たち、昭和48年3月卒業の18

期200名は卒業以来一度も、同期会、クラス会を開いたという話を聞いていません。

しかしながら最近、道すがら同級生と立ち話をする中で、「そういえば、中学のクラス会っていうか同期で集まってないよね」という話を

90名の大同期会 20期生

二大を卒業して35年。
私たち20期生は、大きな同窓会を開くことなく過ごしてきました。

目標の100名には及びませんでしたが、約90名の大同期会になりました。

地元にいるいつものメンバーの中では、「同窓会やりたいね」という話はよく出ていましたが、なかなか重い腰を上げられずにいました。

二大中の校長を退任されたばかりの倉持先生・羽田先生・明官先生・上原先生・松波先生にご臨席いただきとても盛大に楽しいひとときを過ごすことができました。

50歳を目前に石井と谷口のふたりが「何とか同窓会を開きたいな」という気持ちで地元にいる同期生数人に話してみたのが、2009年の春頃。

それぞれ、さまざまな人生を送り50歳を越え、それなりに年輪を重ねているのですが、再会した顔は、二大中生そのまま。

「やりたいけれど...どうやって集める??」「いつも集まっている人だけじゃ...」

昔話に花が咲き、あちらこちらで笑いの渦ができていました。

不安な気持ちもありましたが、卒業生241名のうち100名参加を目標に幹事・発起人16名が集結。

あつという間に2時間半が過ぎ、2次会・3次会へ。なんと、3次会になっても60名を越す人が...

毎月1回、「幹事会の会合」という名の飲み会を楽しみながら、計画を練り、情報を集めていきました。

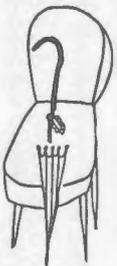
ひさしぶりの再会が楽しく、時間を忘れてしまったかのよう。幹事16名、不安と期待で緊張しながら迎えた当日でしたが、参加してくれた人からの「ありがとう」の言葉に感動しました。

さて、その中から何名が参加してくれるのだろうか。不安もありましたが、錦糸町にあるホテル・東武レバンテ東京の大宴会場にて開催決定。

地元、亀戸1丁目、五の橋際で洋食「La-Tone」言う、店を営んでいます。なかなか美味しいと評判です。是非お立ち寄りください。

案内状をおくる前に一人ひとり電話をかけ、参加をお願いしました。約1年半の歳月の後、2010年10月。

(20期卒業生 石井文男)



同窓生の近況(前ページより続き)

聞きました。

若い頃はそのような話も出なかったのですが、年齢53歳という歳柄なのか、子供も手が離れてきたという事なのか、少しはそういう事に心の余裕が出てきた年代になったようです。

私的にも最近、友達が大島から引越しをするということになり、近所の飲み屋でささやかな「送別会」を開きました。小・中学校時代の話や就職してからの話、付き合っていた女の子の話で盛り上がりました。(今だから話せる事も多々ありましたが)その中でクラス会を開こうという話も出ました。

二大卒業生の各期それぞれ同期会、クラス会に力を入れようは違いますが、まめに開いている「期」の幹事の話聞き、再来年の卒業40周年に向けて同期会を企画してみようと思えます。(吉葉富雄)

河内武先生の逝去を悼む

大島会会長 一柳茂

4期生

昨年11月、二大中創立時より教鞭を執られた河内武先生が逝去された。二大中の校章をデザインした先生だ。

先生は教職を退職後、千葉県に寮を設け、陶器製作に従事していた。一昨年、お宅を訪問した折には、手に力が入らず粘土をこねることが出来ないため、作陶を止め

ているとのことだったが、悠々自適の生活に見えた。

12月4日、先生の遺作展が千葉県のホテルで開かれ、新保君と二人で訪問。数々の展示品を鑑賞するとともに、先生の作品数点を戴いてきた。その中の逸品を二大中に寄贈。校長室に飾っていた。ことになった。(写真)



倉持眞由美先生を囲む会

倉持眞由美先生は昨年3月31日、二大中を退職された。その夜、二大中で教えた最後の卒業生2人から「お疲れ様でした」メールが入っていたそうだ。

倉持先生は、昭和47年4月、新任の教師として二大中に赴任、10年間在職した。平成16年、開校50周年記念同窓会にも出席いただき、二大中50周年記念誌にも一文を寄せている。そして平成19年、今度は校長として二大中に戻ってこられた。

昨年、6月26日、退職された倉持先生を囲む会をティアラ江東で開催。教職員、PTA、地域の関係者70数人が先生を慰労した。(写真)先生は昨年4月から八千代市にある秀明大学で家庭科を教えている。



期待にそえるように



二大中学校長
虻川豊志

昨年4月から、二大中にまいりまして。昨年には、開校55周年記念の同

一昨年には、開校55周年記念の同

二大中同窓生の活躍

倉持眞由美

昨年の10月、50歳の節目を迎えた卒業生の同窓会が錦糸町のホテル・東武レバント東京で開催された。全国で活躍する多くの卒業生が集い、会話が弾んだ。彼ら彼女らは、二大中での私の初めての卒業生。当時は元気一杯で張り切っていた生徒が、それぞれの場で活躍をしている。うれしい限りであった。

そして管理職としての3年間では、あいさつができる、時間やルールを守る、しっかりと話を聞くことができるなど、落ち着いた生徒たちと出合い、運動会、文化祭、合唱コンクール等



窓会を開かれたとのこと、大変おめでとございます。

地域の皆さま、そして同窓会の皆さまに支えられ、愛されている学校だとあらためて感じています。

皆さまのご期待に応えられるよう努力してまいりたいと思っておりますので、これからも「二大中」の教育活動にご理解とご協力をお願いいたします。

の学校行事で、みんなで一つに作り上げる集団の力をも見せてもらい、感激の涙をもらった。そんな彼女らからのさまざまな活躍の近況を、同窓会等で聞くことができるのを楽しみにしている。(二大中前校長)

二大中を離れて想うこと

森本発子

二大中には11年という長い間お世話になりました。その間、多くの生徒・保護者・地域の方々・先生方に出会い、貴重な勉強をさせていただきました。そのことが、今の私を支えてくれているという想いです。緑豊かな二大中、理科の時間にも随分役立させていただきました。夏の6丁目団地のお祭り、卒業期の体育館での餅つき会、今考えると風情あふれる中学校だったと懐かしく想っています。

(平成10年〜21年。現在深川四中)

開校55周年記念

二大中同窓会開かる!

2009年11月7日(土曜日)、午後6時半から、西大島駅にある江東区総合区民センターの6階、区民館ホールにおいて、二大中の同窓会が開かれました。

二大中同窓会は年次に役員会を

開き、開校55周年にあたり、60周年への「架け橋」とするべく、同窓会を開くことを決め、準備をしてきました。

同窓会新聞を3月に発行し、同窓会を呼びかけるとともに、50期までの生徒の名簿や教職員の名簿の整備などを進めてきました。

当日は、同窓会の世話人と倉持校長、今井副校長、武者PTA顧問会会長はじめ48名が顔を合わせました。

印出副会長の司会で開会、新保会長の挨拶。新しく副会長になった吉葉さん(18期)と高瀬さん(21期)の紹介とひとこと挨拶。

そして1期生の中村さんの音頭で乾杯。なごやかな歓談をはさみ、各期の紹介では、1期が関谷さん、2期中山さん、3期吉池さん、4期一柳さん、5期黒坂さん、6期藤井さん、10期名越さん、12期茅根さん、浜田さん、18期吉葉さん、19期佐藤さん、20期永井さん他3名、21期多田さん・山



田さん他5名、24期安藤さん他4名、29期は畑さんが話をしました。
50周年から60周年へ

50周年記念同窓会の写真を藤井さんがパソコンでスクリーンに映して見せてくれました。5歳若かったんだなあ実感できた写真。倉持先生も写っていました。

会の半ばで、「50周年の記念に埋めたタイムカプセルを60周年で開けますので、同窓会のみならず、協力ください」の訴えがありました。60周年でまた会いましょう。(H)

計報 水谷一昂先生(数学)
越島龍二郎先生(理科)

【同窓会役員名】

(平成22年2月現在)

- 名誉会長 虻川豊志校長
- 名誉顧問 倉持眞由美前校長
- 顧問 松土英男(2期)
- 会長 新保幸男(4期)
- 副会長 印出智之(6期)
- 佐々木幸輝(11期)
- 吉葉富雄(18期)
- 高瀬満明(21期)
- 事務局 椎名由里子(10期)
- 会計 佐藤 薫(19期)

編集後記

★平成22年3月、55期生117名が卒業。同窓生は1万967名となった。平成23年3月、56期卒業生で同窓生は1万1千人を超える。